

ZEH (Net Zero Energy House)への当社の取組み

住まいの断熱性・省エネ性能を向上させ、太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅づくりに力を入れています。



住宅の高気密・高断熱化に加え、省エネ設備機器、HEMS、太陽光発電システムなどを組み合わせ、さらにエネルギー消費を上回るエネルギーを自宅で発電し、エネルギー収支をゼロ又はプラスにする住まいのこと。

当社の ZEH 普及目標の公表

株式会社セルビーハウジングの ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及に向け、以下の通り 2022 年度 まで (2023.9 現在) の ZEH 普及目標を公表します。

2017 (平成 29) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 20%以上	実績	20%
2018 (平成 30) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 30%以上	実績	9%
2019 (平成 31) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 40%以上	実績	0%
2020 (令和 2) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 50%以上	実績	0%
2021 (令和 3) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 50%以上	実績	11%
2022 (令和 4) 年度	ZEH シリーズ受託率の合計 50%以上	実績	0%
〃	ZEH 基準の水準の省エネルギー性能を確保した住宅	実績	100%
2023 (令和 5) 年度	ZEH 基準の水準の省エネルギー性能を確保した住宅	実績	17%
2025 年度 (令和 7 年度) までに ZEH シリーズ受託率の合計 50%以上			

1. ZEH の周知・普及に向けた具体策

- ① 自社ホームページへの掲載、ショールームや見学会等にてご来場者への提案。
- ② 営業、工事担当者向けの ZEH 研修を実施し、全社員に周知する。
- ③ ZEH に関する説明に必要なお客様向けのわかりやすい営業ツールを作成する。
- ④ ZEH 住宅を販売しやすくするために商品化して、仕様・金額を明確にする。

2. ZEH のコストダウンにむけた具体策

- ① プランニングを設計時に工夫し、開口部の面積による一次エネルギー消費量削減に努める。
- ② 住宅設備メーカーをなるべく統一し商品のまとめで仕入れることでコスト低減に努める。
- ③ 断熱仕様や搭載太陽光容量とのバランスを考慮し、建物全体のコストダウンも図る。

3. その他の取り組みなど

- ① ZEH に関する社外研修、勉強会への積極的な参加をする。
- ② 太陽光発電などの新しいシステムや商品の利用メリットなどを説明、提案できるようにしていく。